

# 広報 とやま

# 2.5

2019

平成31年

No.333

考えてみよう！ SDGs



特集 2、3ページ

SDGs未来都市とやま～これからの未来を考える～

## 特集



# エスディージーズ SDGs未来都市とやま ～これからの未来を考える～

[問い合わせ]  
環境政策課 ☎443-2053

本特集では、SDGs(持続可能な開発目標)に向けた市の取り組みについて紹介します。

## SDGsとは？

サステイナブル ディベロップメント ゴールズ  
SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、「世界中の誰一人取り残さない」をテーマに、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき課題と、その具体目標を定めたものです。

貧困・飢餓、健康・福祉、気候変動、平和・公正などの17分野の目標を掲げており、グローバル化が急速に進む社会、経済、環境上のさまざまな課題に対して、国際社会全体で協働して取り組んでいくためのキーワードです。

### <SDGsで掲げる17の目標>



## SDGsの達成に向け、私たちができること

SDGs達成のためには、市民や企業、行政のそれぞれが17の目標を意識して取り組んでいくことが重要です。一人一人ができるところから始めてみませんか。

### [取り組み事例]

- ・環境に配慮し、暖房の使用を控える
- ・マイカー利用を控え、公共交通機関を利用する
- ・ごみの分別を徹底し、排出ごみの減量化に努める
- ・世界の子どもたちのために募金するなど

## SDGs未来都市とやまロゴマークに投票を

17の目標の達成に向け、私たち一人一人が主体的に取り組んでいくためのモチーフとして、投票によりロゴマークを決定します。



TOYAMAの6文字を重ね合わせてロゴマーク化しました。



富山市のシルエットをモチーフに、未来に向かって伸びていくイメージを表現しました。



「TOYAMA」の文字で、色面分割しました。

# SDGsに向けた市の取り組み

昨年6月、市は、環境政策やコンパクトシティ政策などの取り組みが評価され、SDGsの達成に向け優れた取り組みを提案する「SDGs未来都市」に選定されました。また、市の取り組みがその中でも特に先導的であるとして「自治体SDGsモデル事業」の一つにも選定されました。

2030年を見据え、市は今後も持続可能な社会づくりを目指していきます。

2018年6月15日  
「SDGs未来都市選定証授与式」▶



## 目指す指標 | すべての人に健康と福祉を



### ヘルシー＆交流シティの形成と質の高いライフ・ワークスタイルの確立

乳幼児から高齢者、障害者やその家族など、地域住民が安心して健やかに生活できる拠点の整備などを通じて、地域が一体となり、健康・子育て・教育環境の充実を図る「ヘルシー＆交流シティ」の形成を目指します。

まちなか総合ケアセンター  
産後ケア応援室▶



## 目指す指標 | エネルギーをみんなに そしてクリーンに



### セーフ＆環境スマートシティの実現と地域エネルギー・マネジメントの確立

環境に優しく、安全・安心な生活ができるモデル街区の整備などを通じて、安全・安心かつ環境負荷を低減した「セーフ＆環境スマートシティ」の形成を目指します。



環境や防災などに配慮した  
豊田地区センター・公民館▶

## [投票方法]

2月14日(木)17:00(必着)までに、いずれかの方法で投票してください。

### ・特設ホームページから投票する

特設ホームページ(<https://sdgs.city.toyama.lg.jp/>)から投票してください。

特設ホームページはこちら▶



### ・郵送またはFAX、Eメールで投票する

①住所、②氏名、③選んだロゴマークのアルファベットを、環境政策課へ。

[ 郵送 ] 環境政策課(〒930-8510 新桜町7-38)

[ FAX ] 443-2122

[ Eメール ] [kankyousei-01@city.toyama.lg.jp](mailto:kankyousei-01@city.toyama.lg.jp)

17色で表したロゴマーク3案から  
皆さんの投票をお待ちしています！

## 目指す指標 | 住み続けられるまちづくりを



### 公共交通を軸とした コンパクトなまちづくりの実現

公共交通の整備などを通じて、高齢者の外出機会の創出や中心市街地の活性化を図り、地域生活拠点とのネットワーク機能を高める「コンパクトシティ」の形成を目指します。



▲市内電車環状線セントラム

## 目指す指標 | 産業と技術革新の基盤をつくろう



### 産業活力の向上による 技術・社会イノベーションの創造

植物用LED照明などの新技術を活用したえごま葉の工場を整備し、生産、加工、流通販売までを一体的に行う6次産業化を推進するなど、市内企業の活性化や新技術の活用を図る「技術・社会イノベーション創造都市」の形成を目指します。



牛岳温泉植物工場のえごま▶

## 目指す指標 | パートナーシップで目標を達成しよう



### 官民連携・国際展開の推進

市の知見やノウハウを国際展開し、市のイメージアップや市内企業の海外展開の後押しをすることで、都市ブランド力を高め、官民連携・国際展開を推進します。



インドネシア・タバナン県との  
協力協定を締結▶